



令和5年10月28日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和5年10月28日(土)午前7時頃、中国海軍クズネツォフ級空母「山東」1隻(艦番号「17」)、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「164」及び「173」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「536」及び「570」)の計5隻が、宮古島(沖縄県)の南約460kmの海域において航行していることを確認した。

また、同日、中国海軍クズネツォフ級空母「山東」の艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦を確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第4護衛隊所属「さざなみ」(呉)により、警戒監視・情報収集を行った。

クズネツォフ級空母「山東」(艦番号「17」)



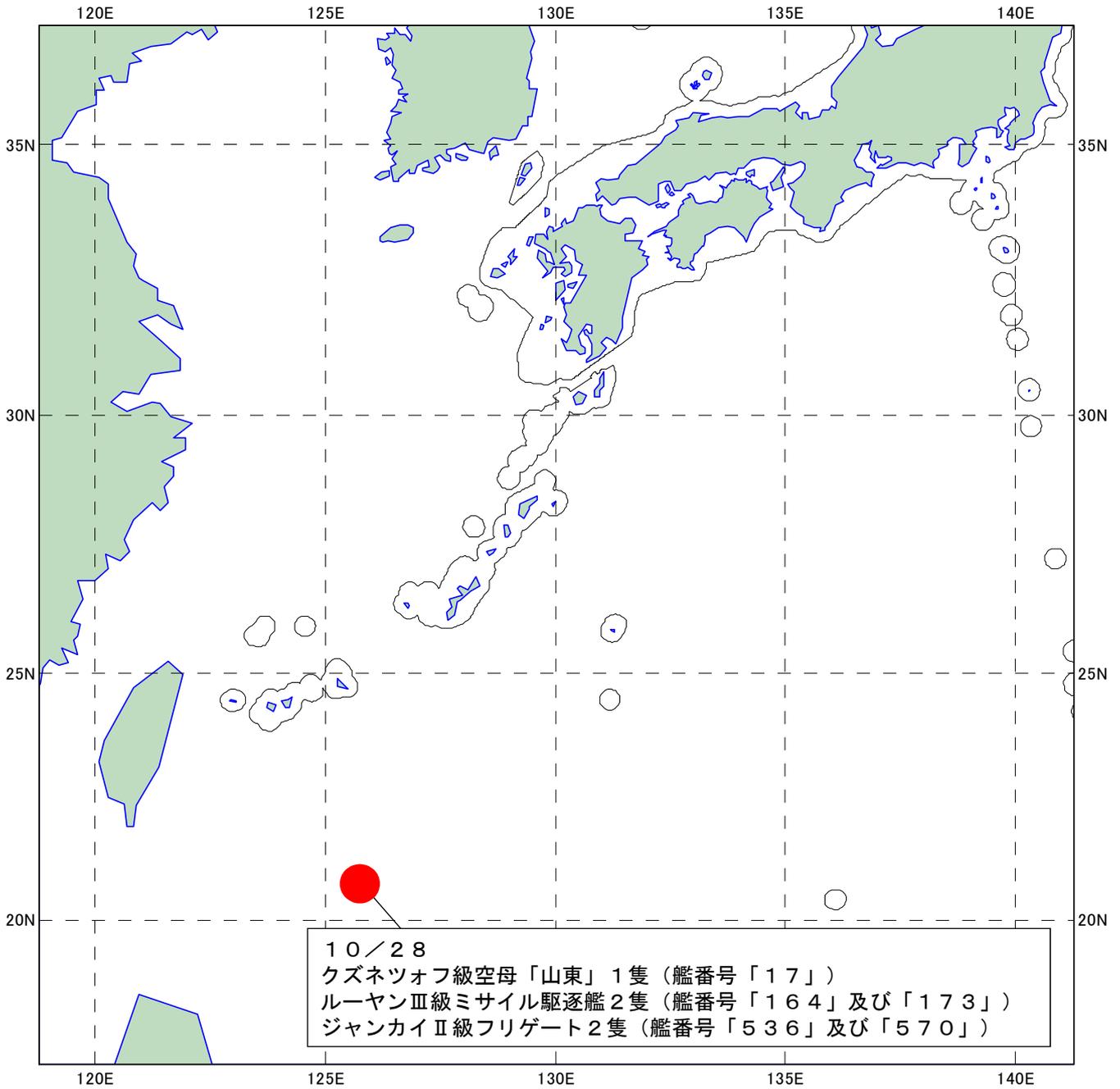
クズネツォフ級空母「山東」(艦番号「17」)(左側)及び
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「173」)(右側)



クズネツォフ級空母「山東」(艦番号「17」)からの艦載戦闘機の発艦



行動概要



● : 中国海軍艦艇